

第2回 地域における公共交通に関する懇話会 (地域懇話会) 開催結果

目的



コミュニティバス「あいばす」を運行している公共交通不便地（11地域）については、現在、11月のとりまとめを目途に、持続可能な交通手段の見直し方針案の作成に取り組んでいる。作成したあいばす等見直し案について、地域住民に説明し、参加者意見を聴取することを目的として、地域懇話会を開催した。

時間	プログラム	実施内容
	開会	<ul style="list-style-type: none"> ・開会のあいさつ（開催目的や趣旨の説明）
25分	説明	<ul style="list-style-type: none"> ・あいばす等見直し案の説明
10分	質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> ・あいばす等見直し案の説明内容に対する質疑応答
45分	座談会	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介（名前、お住まいの地域） ・あいばす等の見直し案に対する意見を参加者から聴取 ・各グループの結果を発表し、参加者の共通認識とする
	閉会	<ul style="list-style-type: none"> ・閉会のあいさつ

開催時間	地域	場所	参加人数(人)
09:30～11:00	谷山南部	高齢者福祉センター谷山	10人
11:50～13:20	谷山北部	高齢者福祉センター谷山	11人
14:00～15:30	谷山	高齢者福祉センター谷山	5人



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

A班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行ルートについて

- ・ 国道225のバス路線は便数が多いが1本中に入った湯の川温泉の通りは便数が少ないため、便数を増やして欲しい。
- ・ 団地の前は坂になっており、バス停まで行くのも難しく、光山団地内にもバスを通して欲しいとの意見もあるが、現在のルート周辺に住民が多く、現行でいいのではないか。
- ・ 梅丘団地にバス停ができるととても嬉しい。

○車両について

- ・ 車両を小型化することで乗車できない可能性があり不安。
- ・ 車両が変わることで車いすの方が乗車できないなどの課題が出てくると思う。

○広報について

- ・ PRの一環でお出かけ乗車会などを開催してほしい。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・ 難しいとは思うが、個別の利便性（車いすや聴覚障害者への対応）と全体の利便性を両立できると良い。
- ・ 受益者負担を考えると、敬老バス利用者から100円とってもいい。70円は安い。

○その他（現状等）

- ・ タクシーは車両が少ないため中々捕まらない。また、予約ができないため不便に感じる。
- ・ 笠松地区からは、坂之上生協クリニック・生協病院に行くことが多い。
- ・ 草野地区は昔からの道路が多く狭い。土砂崩れにより通行止めになる事もある。
- ・ 大脇商店・福平福祉館前の道はとても狭い。交通量が多いため、道路を拡張しようとしている。
- ・ 物産館に行く人が多く、海宝館はあまり行かない。
- ・ 買い物は宅配や週2日のとくし丸（移動スーパー）が利用できるが、病院は出でていかないといけない。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

B班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行ルート、移動目的地について

- ・物産館で買い物する人が多く、海宝館はあまり利用しないため、経由しなくても良いと思う。
- ・影原から南は乗り継ぎが必要になるなど、交通の便が悪いため、あいばすを延伸してほしい。
- ・通院は生協病院を利用する人が多い。サンキュー和田店は品揃えが良く、利用したい。

○運行日数・曜日について

- ・高齢者福祉センターでは日曜日にカラオケができるため、日曜日の運行を希望する。習いごと終わりに利用している人も多く、需要がある。（月曜日に通院する人もいると思うが）

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・徒歩での移動が難しい高齢者の利用も多いため、乗り換え拠点が多いと便利である。
- ・どの地域のあいばすなのかがわかりづらい。助手席に番号を大きく表示してほしい。また、車両が他と見分けがつかず分かりづらい。

○その他（現状等）

- ・水曜日の高齢者福祉センターからの帰り（夕方）の便では、乗客が乗り切れないことがある。
高齢者福祉センターに向かうバスは、10時頃の便で乗り切れないこともある。（光山入口）
- ・路線バスからあいばすに乗り換えて利用する人もいるが、路線バスが遅れて乗り継げない事がある。乗り継ぎは影原・光山入口が多い。
- ・あいばすは若い世代の利用が少ない。
- ・土曜日は路線バスが減便されて外出が不便になった。
- ・JRは高齢者の割引がないため、高齢者はほとんど利用しない。また、駅までのアクセスが悪い。
- ・バス停まで歩くのが困難であるため、公共交通不便地の基準の見直しやバス停の増設を検討してほしい。
- ・五位野駅付近は不便なので、平川古屋敷の乗合タクシーを利用できるようにしてほしい。
- ・物産館にも行けるようにしてほしい。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

A班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行ルートについて

- ・星ヶ峯地区の住宅街の中まで運行してくれるのは嬉しい。
- ・星ヶ峯東小周辺を経由するルート（ルートB）は、タイヨー星ヶ峯店を経由してほしい。乗り継ぎ割引等でダイヤの接続を工夫してほしい。
- ・谷山北部地域の南北の移動（星ヶ峯から谷山中心部に行く場合など）は路線バスを利用することが多いため今のルートで問題ないと思う。
- ・ふれあいスポーツランドに行くまでに今は時間がかかっているが、見直し案ではかなり時間が短縮されていて良い。

○運行時間帯について

- ・広木駅に朝8時に到着できるダイヤ・運行時間だと嬉しい。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・車両の外側に分かりやすく運賃を記載してほしい。
- ・現行の運賃が安すぎると思う。釣銭が少なくなる運賃設定にしてほしい。
- ・いい見直し案だと感じている。
- ・町内会に所属していない高齢者も多く、時刻表や減便のお知らせなど周知する際は町内会を通さず民生委員などを利用して広報すると良い。

○その他（現状等）

- ・区域運行①エリアからは、病院は自家用車で松元方面に行く人が多い。最勝寺内科を利用する人も多い。
- ・鹿児島交通の車庫・路線があるが、星ヶ峯5丁目から要望があるかもしれない。
- ・現状のダイヤでは、ダイヤがギリギリに組まれており、駅周辺で想定以上の時間がかかり、その遅れを引きずり定時運行できていない。
- ・小銭を持ち合わせていない客が多く、支払時の対応に時間がかかっている。



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

B班

見直し案に対する意見

グループでの意見

○運行ルートについて

- ・現状のルートは長く時間がかかるが、見直し案は短縮されており良いと思う。
- ・星ヶ峯、皇徳寺から広木駅への接続が増えることは良いことだが、谷山支所への移動ニーズもあるので、どの程度が把握してもらいたい。
- ・車を利用しなくなった際には、滝ノ下から谷山支所、イオンまでの移動手段として利用してみたい。
- ・北部の方が高齢者福祉センターに行けなくなるのは、困る人もいるのではないか。(福祉センターはふれスポではない講座の開講あり)

○運行時間帯・曜日について

- ・団地から広木駅に通勤利用する方もいるため、朝の運行時間が変わると利用できなくなる可能性がある。
- ・通勤・通学に平日毎朝利用している方もおり、週3日運行に減ると利便性が低くなると思う。
- ・通勤に利用しており、できれば毎日運行してほしい。
- ・月曜日は通院する方等が多く、空席がなく乗車できない可能性が高いと思う。特に休み明けは利用者が多い。

○その他の項目に対するニーズ・意見

- ・笠木から広木駅は現在家族の送迎が必要であるため、駅までの利用が便利になると嬉しい。
- ・待っていたのに満員で乗れないことが一番困る。タクシーを活用するなど、乗れなかった場合の対策検討が必要。
- ・車両に手すりをつけてもらったが、ステップや降車ボタンも付けてほしい。

○その他（現状等）

- ・朝7時55分に広木駅に到着するバスでは学校に間に合わない。
- ・朝早い時間帯の路線バスもあるが、便数が減少している。
- ・8時50分の便を利用しているが、車両が小さくなつたため乗車できない事が多い。乗るために1つ先まで移動してから乗車している。
- ・タクシーも利用できない事がある。
- ・降車ボタンが無いため、降り方が分からぬ方がいる。運転手の案内などが必要。
- ・若い人も利用しやすい仕組みも必要（アプリ予約など）



- コミュニティバス「あいばす」等の見直し案の共有
- 見直し案に関する意見聴取

A班

見直し案に対する意見

グループでの意見

- 運行ルートについて
 - ・ 現状より乗車時間が短くなるため良い案だと思う。
- バス停について
 - ・ 玉利橋前のバス停を50m程西に移動させると高尾の住民も利用できるのではないか。
- 区域運行の予約について
 - ・ 予約について、使い方ブックなどを用いて住民への周知を十分に実施すれば見直し案でも問題ない。
 - ・ A-Iオンデマンド交通は使いやすいが、使いこなせる人が少ないように感じる。
- その他の項目に対するニーズ・意見
 - ・ 今後高齢化が進むにあたり、必要性が高まると思うため運行を続けてほしい。
- その他（現状等）
 - ・ 区間運行①エリア内でのいばすを利用する人は決まっている。
 - ・ いばすを利用する高齢者は業務スーパー谷山店やサンキュー和田店に行く人が多い。
 - ・ 笠松地区に居住しており、朝9時台のいばすの利用者が多く乗れなかつたことがあるため、乗合タクシーになって使いやすくなった。
 - ・ 買い物は昼間でも良いが、病院は朝診療することが多いため、利用が集中する。
 - ・ 病院は生協病院や三宅病院に通院する人が多い。